

JAあいち経済連

工事検査

私たちは工事委任契約約款の趣旨に基づき、透明性の高いオープンな管理体制のもとで
工事検査を実施することにより、お施主様に安心していただける建物をお届けしたいと考えております。

STEP

1

起工式

●打合せ

地鎮祭後に、境界杭・建物位置・GL・工期・工事工程の、施主様との確認打合せを現地で実施します。



STEP

2

基礎検査

●検査の時期

ベース・立上りの鋼製型枠組後、もしくはベースを打設し、立上りの鋼製型枠組後に配筋検査を実施します。

●検査の内容

ジョイントとコーナーの定着筋と床下換気口・床下連絡口・設備スリーブの補強筋等の検査を行います。



STEP

3

建方検査

●検査の時期

1階・2階・屋根の鉄骨組と外壁パネル・2階床下地材・屋根下地の取付けが完了した時点で、建方検査を実施します。

●検査の内容

基礎の仕上り、アンカーボルトの締付け、耐力壁位置、床下地材の取付けとキズ・割れ、外壁のキズ等、様々な箇所をチェックします。



STEP

4

中間立会

● 施主様の立会 (必要に応じて)

建方完了後に、施主様ご同席のうえ現地立会いを実施。構造体などを説明します。また、外壁・屋根工事が完了し足場が外れた時点で、外構工事の施主様確認の打合せなども行います。



STEP

5

中間検査

● 検査の時期

大工工事の天井・壁下地の石膏ボード張りが完了し、クロス張りの下地処理に入る前に検査を実施します。

● 検査の内容

天井・壁下地の石膏ボードのジョイントの不陸と破損箇所、ボード固定ビスの打込み不良・固定不良・打ち忘れ等のチェックを行います。



STEP

6

竣工検査

● 最終仕上り検査

建物の室内および設備機器や、外部の施工状態などを入念に検査します。また、外構についても施工後に検査を実施します。



6つのステップで 工事検査を実施

- 工事中の施工検査は、原則的に各住宅メーカーの工事担当者の立会いで実施します。都合がつかず単独検査となった場合は、工事担当者へ明確に指示したうえ、確実に補修いたします。
- 工事中の施工検査の際は、施主様にもヘルメットと作業服をご着用いただくなど、安全面に徹底配慮いたします。

工事管理の報告

- 現地立会いと検査は実施の都度、施工管理担当者から報告を受けます。
- 最後に、すべての工事検査内容の報告書と工事の工程写真をファイルに整理したうえ、引渡し時にご提出いたします。

工事管理報告書類の作成

- 起工式から竣工検査までの報告書を作成します。
- 検査時の撮影写真を分割してA4サイズの用紙にカラー印刷で作成します。

